

城上小学校だより 「山と川と人とつながるたくましい子供」



# ふるさと



学校 HP は、こちらからもご覧頂くことができます。

TEL 0996-30-0593

令和5年6月20日 (火) 発行

## 「心をひとつに みんなが主役」

校長 佐藤 義明

雨に包まれた木々の緑に光が反射し、より一層瑞々しく輝く季節となりました。一学期も中盤にさしかかり、学校は、感染症対策を一部継続しながらも、少しずつ当たり前の日常を取り戻しつつあることに、感謝の気持ちを忘れずにいたいと思っています。

さて、標題の「心をひとつに みんなが主役」は、薩摩川内市小学校綱引競技大会のスローガン（合い言葉）です。16回を数える今年度の大会は、3年ぶりに入場制限なし、A・Bブロック全チームが一堂に会する活気あふれる大会となりました（台風2号の影響で甕島の数校が参加できなかったことは大変残念でしたが）。どの学校のどのチームもこの日に向け気持ちを揃え、熱戦が繰り広げられました。

本校も5・6年生合同チームが参加し、Bブロック予選リーグで2試合を競い、一勝一敗の成績でした。1試合3セット、計6セット引き合いましたが、得失セット数も3-3で互角でした。惜しくも僅差で決勝トーナメント進出は逃しましたが、堂々としたゲーム運びで大躍進を見せました。

今回の躍進の陰には、「練習」があります。1学期前半の昼休みのほとんどを使って練習に励んできました。5年生で初めて出場した現6年生の中には、昨年度大会終了後の反省会で、悔しさを滲ませながら、「明日から、タイヤを引いて校庭を走る！」と、奮起を誓った児童もいました。残念ながら長続きはしませんでした（笑）、粘り強く練習に参加し、最後まであきらめずに綱を引く姿に、あの時の決意が確かなものであったことを感じました。練習を重ねてきた児童は、相手の力をずっしりと受け止めながらも、一方的な展開にはならず、どこか心の中では「やれる」と手応えを感じていたのではないのでしょうか。綱を引く人、応援する人、指導して下さった先生方、みんなの心がひとつになり、一人一人が主人公になれたこの経験は、児童の今後に大きな財産になることと思います。自分自身を客観的に捉え、適切な目標設定や計画的な課題解決スキルを向上させるには、経験が欠かせないからです。様々な経験を積み重ね、更に「自己調整力」を伸ばして行って欲しいと思います。

今思えば大観衆の開会式での嬉野蒼さん（6年）の堂々とした「礼！」の号令もまた、本校によい風を吹かせてくれたような気もするのです。有り難う。

最後に、児童をあたたく見守り支えて下さった保護者の皆様、教え導いてくれた職員一人一人に、心より感謝申し上げます。

## うなぎの放流体験活動

5月18日（木）に薩摩川内市内水面漁協の御協力で、うなぎの放流体験を行いました。当日は雨の降る中での活動となりましたが、児童は真剣に説明を聞いていました。初めて体験する1年生は、ぬるぬるするうなぎに苦戦していましたが、すぐにコツを掴み、上手に放流していました。身近な自然を通して環境や食について考えるよい機会となりました。ありがとうございました



【うなぎの放流体験活動の様子】

## 修学旅行に行ってきました

5・6年生は、5月24日（水）・25日（木）の2日間、修学旅行で熊本県に出かけました。1日目は、熊本市内での自主研修、2日目は、グリーンランドでの活動と、充実した2日間を過ごしました。

天候にも恵まれ、最高の思い出を作ることができたようです。この経験を、学校生活で活かしてくれることを期待します。



【修学旅行思い出の一場面】

## 家庭教育学級・学校保健委員会

6月6日（火）に、家庭教育学級の開級式と学校保健委員会を行いました。開級式では、校長先生に講話をいただきました。これまで、我が子とどのように関わってきたのか、夏休みの社会研究への取り組みなどを交えながら、具体的に話してくださいました。

学校保健委員会は、検診結果や運動能力調査の結果報告を行いました。また、日本赤十字社の永田五夫様の御指導で、救命救急法（心肺蘇生法）の実技研修を行いました。研修の中で胸骨圧迫の方法やAEDの操作を実際に体験しました。いざという時、落ち着いて対応できるようにしたいと思います。



【家庭教育学級開級式の様子】



【救命救急法（心肺蘇生法）講習の様子】

## 田植え体験活動

6月10日（土）の2・3校時に保護者や地域の方々との御協力で田植え体験を行いました。朝から雨が降ったため、全校での体験はできませんでしたが、高学年を中心に、手植えや機械植えの体験をさせていただきました。児童にとっては貴重な体験になったと思います。御協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。



【田植えの様子】

## 7月の主な行事

- 3（月）いじめのない学校づくりの日  
命を大切にする心を育む日、集団下校
- 6（木）校内水泳大会、学級PTA
- 14（金）平成中校区小中一貫教育研究公開

## 7月の目標

- 【生活】物を大切にしよう
- 【保健】暑さに負けない体をつくり、熱中症を防ごう

## 【5月のいじめアンケートの結果と対応について】

5月のいじめアンケートでは、児童からの記載は特にありませんでした。しかし、日常の様子に目を向けると、登下校時に友達との何気ない会話の中で、不適切な言葉をつかい、口論になる事例がいくつかありました。学校では、言葉遣いについての指導を各学年で行いました。

しかし、すぐに改善というわけにはいかないと思いますので、今後も校内の言語環境を整え折に触れ継続

